

文字列自動クリック

📅 2021/05/03,10:27

👉 Skip

I Skip

【ソフト名称】 Skip 文字列自動クリック
【バージョン】 1.0.1
【最終更新日】 2021/5/03
【作 成 者】 ちょん
【開発 環境】 Visual Sutudio 2019(C#)
【動作 確認】 Windows 10(32/64Bit)
【必要ソフト】 なし
【ソフト種別】 フリーソフト
【配布・転載】 可（作者に連絡要）
【連 絡 先】 JCE00034@nifty.com

I Skipとは

Skipをダウンロードしていただきましてありがとうございます。

Skipは画面上で指定した文字列が表示されていないか監視し、文字列が表示されている場合はその文字列をクリックするソフトです。 Windows10のOCR機能を利用していますので、文字列はテキスト情報でなくても、動画や画像の 一部として表示された文字列でも認識します、ただし、文字列と背景が重なっていると認識されない 場合がありますので、背景と重ならないまたは、背景は単色になるように画面のレイアウトで調整してください。 検索する文字列は初期設定では『広告をスキップ』に設定されています。

I 動作の条件

Skipは.Net4.6で開発しています。 Windows10のOCR機能を利用していますので、 動作可能なOSはWindows10のみです。 Windowsのバージョンによっては動作しない場合があるかもしれません。 当方で動作確認できているWindows10のバージョンは

- 1909(64bit)
- 20H2(32/64bit)

です。

I インストール方法

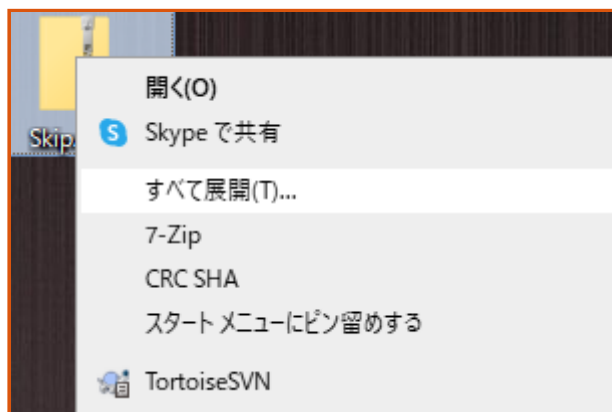
Zipファイルを任意のフォルダーに展開して、実行ファイルを起動するだけです。レジストリは使用していません。アンインストールはSkipを終了後、フォルダを削除してください。

I ファイルのダウンロード

ベクター(<https://www.vector.co.jp>)からダウンロードしてください。

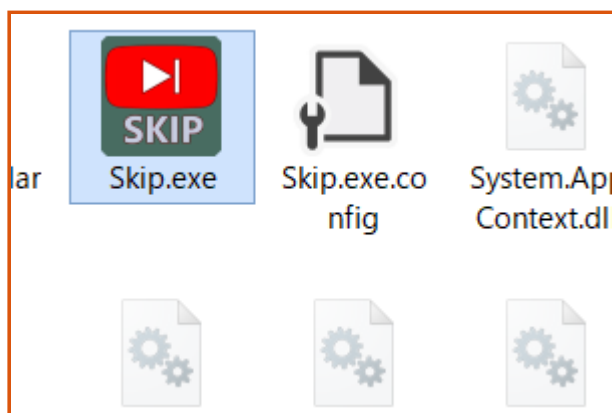
I ファイルの展開

ダウンロードしたzipファイルを展開してください。



I Skipの実行

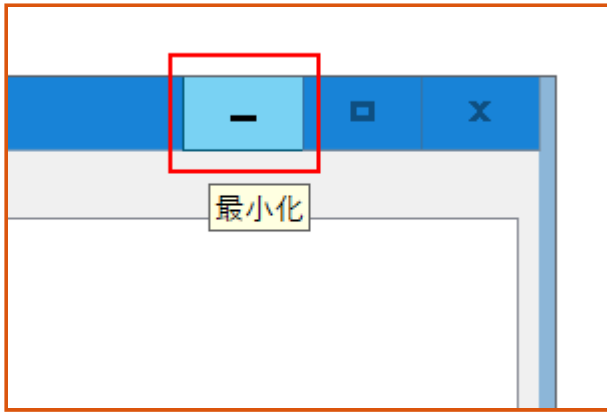
1. 展開したファイルのSkipのアイコン(skip.exe)をダブルクリックして実行します
2. タスクトレイでアイコン化した状態で実行されます
3. タスクトレイの△内に隠れている場合がありますので、必要ならタスクトレイに表示される様にします
4. 視聴したいYoutubeの動画を再生します
5. 画面に『広告をスキップ』が表示されると、Skipが自動でクリックをしてくれます(最大5秒のタイムラグがあります)



I 使用上の注意点

タスクトレイに最小化した状態で有効になる

Skipの設定画面やプレビュー画面を表示した状態ではSkipの動作が一時停止しますので、有効にするには最小化ボタンをクリックしてタスクトレイに最小化してください。



対象アプリは画面に表示させた状態にする

検索文字列が表示されるアプリは画面に表示されている必要があります

- 他のウィンドウに隠れている場合
- 最小化している場合
- 仮想デスクトップで対象アプリが表示されていない場合

にはSkipは機能しません

文字列と背景

動画と『広告をスキップ』の文字が重なる場合は ⇒ NG



ウィンドウのサイズを横に長くして動画と『広告をスキップ』の文字が重ならないようにする ⇒ OK



思いがけずマウスが動いてしまう事がある

パソコンを操作している際にも検索文字列が見つかり文字列をクリックする動作が行われて 操作の妨げになる場合があります。動画を集中して閲覧したい場合は有効にして パソコンで作業をしたい場合は無効にするなど、使い分けてください。

設定変更

タイマー(文字列の確認タイミング)と検索文字列(初期は広告をスキップ)を変更可能です

1. タスクトレイのSkipアイコンをクリックする
2. 設定画面が表示される
3. 希望の設定に変更する
4. Skipを最小化してタスクトレイに戻る

することで有効になります

お約束

Skipはフリーソフトウェアです。このソフトを利用して被ったいかなる損害に対しても 作者は一切の責任を負わないものとします。自己責任の範囲で利用ください。 快適な動画ライフを！

著作権等

Skipの著作権はちょん(JCE00034@nifty.com)が保有しています。

バージョン情報

- 1.0.0 初期バージョン(2020年12月)
- 1.0.1 Vector公開版(2021年5月)

